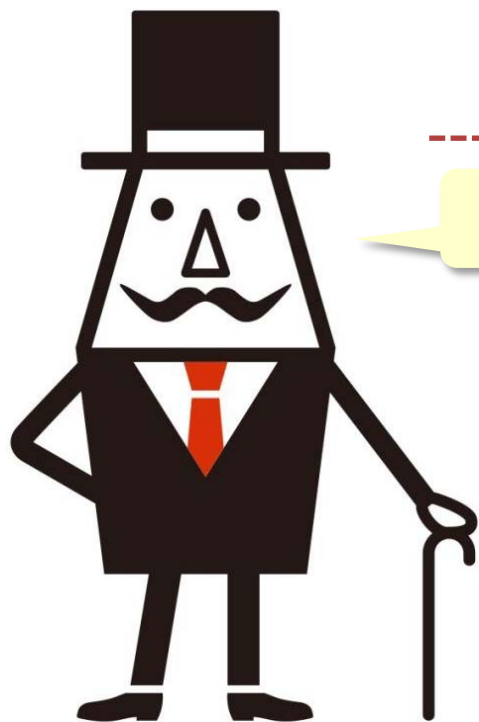


# はじめまして。

# Mr.ETFと申します。

ダイワ上場投信は大和投資信託が提供するETF（上場投資信託）シリーズです。  
2016年12月、ダイワ上場投信のナビゲーターに「Mr.ETF」を迎えました。

「ダイワ上場投信」の特徴を簡単にご紹介しよう。



ダイワ上場投信は

**ダ** だれでも投資

**イ** いつでも投資

**ワ** わかりやすい

くわしい説明は次のページじゃ。

お申込みの際は「投資信託説明書（交付目論見書）」および「契約締結前交付書面」等の内容をよくお読みください。

# ETFとは…

## Exchange Traded Fund (上場投資信託)



金融商品取引所に上場していて、株式のようにリアルタイムで売買できるのじゃ。  
日経平均やTOPIXなどの指数に連動する成果をめざしておるぞ。

### ETFの特徴

#### 少額投資

指数構成銘柄すべてを個別株式で投資すると多額の資金が必要となりますが、ETFなどの投資信託を活用すると、少額から投資が可能です。

#### わかりやすい

価格が指数に連動するため、値動きがわかりやすく、個別の銘柄への投資などと比較すると投資判断がしやすいといえます。

#### 低コスト

保有期間中はETFごとに定められた運用管理費用がかかりますが、一般の投資信託と比較して、相対的に運用管理費用が低くなっています。

#### リアルタイム

市場が開いている間は、取引価格が変動します。証券会社に口座を開けて「今が買い」、「今が売り」と考えるタイミングで売買ができます。

#### 分散投資

連動をめざす指数の構成銘柄に分散投資が行なわれるので、個別銘柄への投資と比べてリスクの低減が期待されます。



だから、だれでも、いつでも、わかりやすい投資ができるのじゃ！

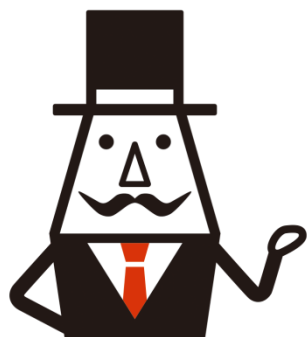
次は、「指数に連動する運用」についてじゃ。

5ページの「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご覧ください。

# 「指数に連動する運用」とは…



日経平均、TOPIXなどの指数構成銘柄に投資し管理することで、指数と同様の値動きをめざすのじゃ。  
いわば市場の平均に投資するので、市場全体の成長に期待する投資なのじゃ。

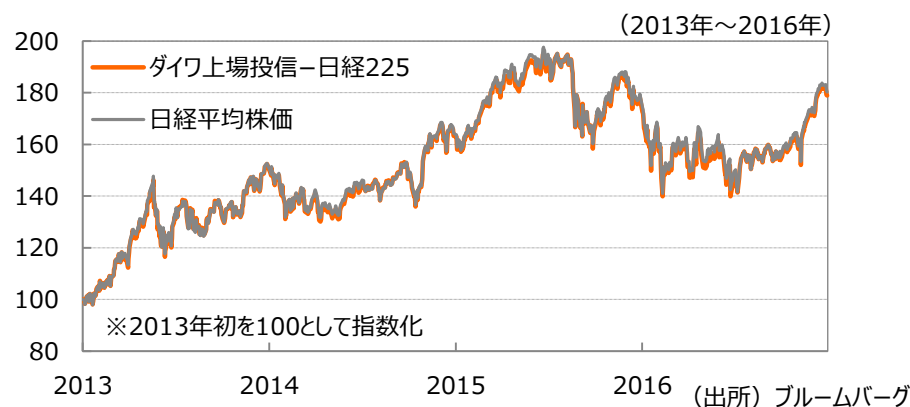


ETF価格が日経平均株価に

連動する **ダイワ上場投信  
日経225** では

ほぼ一致した動きが見られるぞ。

ETF価格と日経平均株価の推移



## 「ダイワ上場投信-日経225」は…

**わかりやすい**

日経平均株価と  
値動きが同じ

**リアルタイム**

株式と同じように  
リアルタイムで売買

**少額投資**

1口2万円程度から  
投資が可能

**低コスト**

比較的  
運用管理費用が低い

**分散投資**

日経225銘柄に  
分散投資ができる



次は、  
「ラインナップ」じゃ。

# ダイワ上場投信のラインナップ



**1305** TOPIX

**1320** 日経225

**1599** JPX日経400

**1488** 東証REIT

**1479** 人材設備

**1310** コア30

**1585** Ex-Financials

**1610** 東証電気機器

**1612** 東証銀行業

**1634~  
1650** TOPIX-17  
シリーズ連動型

- 1634** 食品
- 1635** エネルギー・資源
- 1636** 建設・資材
- 1637** 素材・化学
- 1638** 医薬品
- 1639** 自動車・輸送機
- 1640** 鉄鋼・非鉄
- 1641** 機械
- 1642** 電機・精密
- 1643** 情報通信・サービスその他
- 1644** 電力・ガス
- 1645** 運輸・物流
- 1646** 商社・卸売
- 1647** 小売
- 1648** 銀行
- 1649** 金融（除く銀行）
- 1650** 不動産

**1365** レバレッジ・  
ほか インバース型

- 1365** 日経225(2倍)
- 1456** 日経225(-1倍)
- 1366** 日経225(-2倍)
- 1367** TOPIX(2倍)
- 1457** TOPIX(-1倍)
- 1368** TOPIX(-2倍)
- 1464** JPX日経400(2倍)
- 1465** JPX日経400(-1倍)
- 1466** JPX日経400(-2倍)

証券コード



豊富なラインナップをご覧ください。

# ファンドの費用

くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。



銘柄名	投資者が直接的に負担する費用			投資者が信託財産で間接的に負担する費用			
	購入および取得時手数料	信託財産留保額	交換および換金時手数料	運用管理費用（信託報酬）		その他の費用・手数料	
				料率 毎日、信託財産の純資産総額に下記のイ.の料率を乗じた額にロ.の額を加算して得た額	費用の内容		
トピックス	販売会社が定めるものとします。  《費用の内容》 取得時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。	ありません。	販売会社が定めるものとします。  《費用の内容》 受益権の交換に関する事務等の対価です。	イ. 年率0.1188% (税抜0.11%)	ロ. 信託財産に属する株式の貸付けにかかる品貸料に54%(税抜50%)以内の率を乗じて得た額	運用管理費用は、毎計算期間の最初の6か月終了日および毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。	●受益権の上場にかかる費用および対象株価指数の商標の使用料(商標使用料)ならびにこれらにかかる消費税等に相当する金額は、受益者の負担とし、信託財産中から支弁することができます。ただし、各計算期間において、信託財産中から支弁する受益権の上場にかかる費用および商標使用料の合計額は、信託財産の純資産総額に年率0.0648%(税抜0.06%)を乗じて得た額を超えないものとします。 ●有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、監査報酬等を信託財産でご負担いただけます。
日経225				イ. 年率0.1728% (税抜0.16%)			
トピックス・コア30				イ. 年率0.2376% (税抜0.22%)			
東証電気機器株価指数				イ. 年率0.2376% (税抜0.22%)			
東証銀行業株価指数				イ. 年率0.2376% (税抜0.22%)			
JPX日経400				イ. 年率0.1944% (税抜0.18%)			
TOPIX Ex-Financials				イ. 年率0.1944% (税抜0.18%)			
東証REIT指数				イ. 年率0.1674% (税抜0.155%)			
MSCI日本株				イ. 年率0.162% (税抜0.15%)			
人材設備投資指数				イ. 年率0.1944% (税抜0.18%)			
TOPIX-17シリーズ連動型	販売会社が独自に定めるものとします。  《費用の内容》 購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。	販売会社が独自に定めるものとします。  《費用の内容》 換金に伴う取引執行等の対価です。	年率0.81%(税抜0.75%)	運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して上記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎計算期間の最初の6か月終了日および毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。	●受益権の上場にかかる費用および対象指数の商標の使用料(商標使用料)ならびにこれらにかかる消費税等に相当する金額は、受益者の負担とし、信託財産中から支弁することができます。 ●有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、監査報酬等を信託財産でご負担いただけます。		
レバレッジ・インバース型							

ダイワ上場投信

- 売買委託手数料などの「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。
- 購入および取得時手数料・交換および換金時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。
- 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。また、上場投資信託および上場不動産投資信託は市場価格により取引されており、費用を表示することができません。
- レバレッジ・インバース型については、換金制限（信託財産の資金管理を円滑に行なうために大口の換金申込みには制限を設ける場合があります。）があります。

# 投資リスク・当資料のお取扱いにおけるご注意

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

## ■ 投資リスク

ETFは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因については次の通りです。

- 株価指数先物取引の利用に伴うリスク
- 株価の変動(価格変動リスク・信用リスク)
- リートの価格変動(価格変動リスク・信用リスク)
- 公社債の価格変動(価格変動リスク・信用リスク)
- その他(解約申込みに伴うリスク等)

※基準価額の動きが指数と完全に一致するものではありません。※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※TOPIX-17シリーズ連動型については、一銘柄の組入比率が高くなる場合があります。

投資には  
リスクもつきものじゃ。



## ■ 当資料のお取扱いにおけるご注意

- ETFのお申込みにあたっては「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。

## ■ 当資料で使用した指数等について

- 日経平均株価に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は株式会社日本経済新聞社（以下「日経」といいます。）に帰属します。「日経」は日経平均株価を継続的に公表する義務を負うものではなく、その誤謬、遅延または中断に関して責任を負いません。また、ダイワ上場投信－日経225について、「日経」は一切の責任を負うものではありません。
- 東証株価指数（TOPIX）に係る知的財産権は、株式会社東京証券取引所に帰属します。

### ●当資料では各ファンドの略称を次の通りとします。

「ダイワ上場投信－日経225」：「日経225」、「ダイワ上場投信－トピックス」：「TOPIX」、「ダイワ上場投信－JPX日経400」：「JPX日経400」、「ダイワ上場投信－東証REIT指数」：「東証REIT」、「ダイワ上場投信－MSCI日本株人材設備投資指数」：「人材設備」、「ダイワ上場投信－トピックス・コア30」：「コア30」、「ダイワ上場投信・TOPIX Ex-Financials」：「Ex-Financials」、「ダイワ上場投信－東証電気機器株価指数」：「東証電気機器」、「ダイワ上場投信－東証銀行業株価指数」：「東証銀行業」、「ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス」：「日経225(2倍)」、「ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス」：「日経225(-1倍)」、「ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス」：「日経225(-2倍)」、「ダイワ上場投信－TOPIXレバレッジ(2倍)指数」：「TOPIX(2倍)」、「ダイワ上場投信－TOPIXインバース(-1倍)指数」：「TOPIX(-1倍)」、「ダイワ上場投信－TOPIXダブルインバース(-2倍)指数」：「TOPIX(-2倍)」、「ダイワ上場投信－JPX日経400レバレッジ・インデックス」：「JPX日経400(2倍)」、「ダイワ上場投信－JPX日経400インバース・インデックス」：「JPX日経400(-1倍)」、「ダイワ上場投信－JPX日経400ダブルインバース・インデックス」：「JPX日経400(-2倍)」

### ●当資料では以下のファンドの総称を「TOPIX-17シリーズ連動型」とします。また各ファンドの略称は「ダイワ上場投信・TOPIX-17」を省略しています。

「ダイワ上場投信・TOPIX-17 食品、エネルギー資源、建設・資材、素材・化学、医薬品、自動車・輸送機、鉄鋼・非鉄、機械、電機・精密、情報通信・サービスその他、電力・ガス、運輸・物流、商社・卸売、小売、銀行、金融（除く銀行）、不動産」

### ●当資料では以下のファンドの総称を「レバレッジ・インバース型」とします。

「日経225(2倍)」、「日経225(-1倍)」、「日経225(-2倍)」、「TOPIX(2倍)」、「TOPIX(-1倍)」、「TOPIX(-2倍)」、「JPX日経400(2倍)」、「JPX日経400(-1倍)」、「JPX日経400(-2倍)」

大和証券投資信託委託株式会社はETFについて、直接、投資者の皆さまのお申込みを承っておりません。ETFの投資にあたっては、最寄りの取扱い第一種金融商品取引業者（証券会社）に口座を開設になり、お申込みください。

設定・運用は…

**大和投資信託**  
Daiva Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和証券投資信託委託株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会